

市町村名	都道府県名	基本計画名称
松山市	愛媛県	松山市中心市街地活性化基本計画

認定日	最終変更日	計画期間			面積		人口		特別用途地区
		開始	終了	期間	市町村全域 (km ²)	中心市街地 (ha)	市町村全域 (人)	中心市街地 (人)	都市計画決定日
H20. 11. 11	H25. 7. 25	H20. 11	H25. 3	4年5ヶ月	約429km ²	約450ha	514, 937	27, 331	H20. 2. 5

中心市街地活性化協議会			
名称	設立日	都市機能の増進(法第15条第1項第1号)	経済活力の向上(法第15条第1項第2号)
松山市中心市街地活性化協議会	H19. 8. 24	(株) まちづくり松山	松山商工会議所

目標	指標	現況	目標
街なかの賑わい創出	中央商店街の歩行者通行量(休日)(千人)	170.5 H19	195 H24
	路面電車の年間乗車人数(千人)	7,287 H19	7,400 H24
街なかの観光交流人口増	中心市街地内の観光客数(千人)	1,348 H19	1,600 H24
街なかの商業活性化	中心市街地の小売年間商品販売額(百万円)	263,982 H19	264,000 H24

事業名	事業期間	支援措置	支援措置期間	実施主体	区分					概要
					市	福	居	商	交	
城山公園整備 (史跡公園として段階整備) (第1期)	H16~H21	まちづくり交付金	H16~H20	松山市	○					市民のセントラルパーク的な存在として、同地の暫定整備を進め、都市防災機能の向上を果たすとともに、市民や観光客の憩いと集いの場とする。
「坂の上の雲」記念館(仮称)建設	H16~H20	まちづくり交付金	H16~H20	松山市	○					建物建設の内装工事を行うことで、物語性豊かな新しい松山の魅力を創造・発信を図る
市道千舟町高岡線軌道敷整備	H20	まちづくり交付金	H20	松山市	○					中心市街地における、電車、バス、路面電車の交通結節点である伊予鉄道松山市駅と城山公園を結ぶ道路において、路面電車の軌道敷と交差する部分のバリアフリー化を図る
道後温泉駅前街区・本館周辺ファサード景観整備事業	H18~H20	まちづくり交付金	H18~H20	松山市、地元地権者	○					通りに面する建物のファサード(外壁の色彩、屋外広告物、門、塀、植栽等)の景観整備を行うことで、住むものが心地よく、また観光客等来街者に魅力を感じられる道後を目指す。
道路景観整備(道後39号線、道後45号線、道後41号線)	H20	まちづくり交付金	H20	松山市	○					道後温泉から51番札所石手寺へと抜ける道後39号線の整備や、道後温泉本館から一遍上人の生誕地である宝蔵寺までのネオン坂などに、照明施設や路肩の小舗石による舗装整備を行うとともに、県道から秋山好古の墓地及び鷺谷駐車場へのアクセス道路の整備を行い、道後地区の新たな回遊ルート形成を図る。
鷺谷駐車場整備事業	H19~H20	まちづくり交付金	H19~H20	松山市	○					道後地区での観光客向け駐車場が慢性的に不足しているため、市有地を時間貸し駐車場として整備する。

事業名	事業期間	支援措置	支援措置期間	実施主体	区分					概要	
					市	福	居	商	交		
道後温泉地区都市再生整備計画事業	H25～	社会資本整備総合交付金（高質空間形成施設事業）（地方都市リノベーション推進施設（商業施設）事業）	H25～	松山市	○						
松山駅周辺土地区画整理事業	H20～H37（清算期間4年含む）	社会資本整備総合交付金（道路事業（街路））	H20～H32	松山市	○					土地区画整理事業とJR松山駅付近連続立体交差事業により、都市基盤施設を整備する。 約16.7ha	
松山駅前再開発の促進	H20～	社会資本整備総合交付金（都市再生区画整理事業）									JR松山駅周辺まちづくりビジョン（平成14年）で位置づけられた、松山駅前地区（大手町通り）の再開発については、まちづくり初期支援等により、意識啓発、勉強会等を実施し、事業実現を目指す。
JR松山駅付近連続立体交差事業	H20～H32	社会資本整備総合交付金（道路事業（街路））	H20～H32	愛媛県	○				○	土地区画整理事業とJR松山駅付近連続立体交差事業を一体的に行い、都市基盤施設を整備する。 約2.4km	
県道六軒家石手線歩道整備及び電線類地中化事業	H16～	社会資本整備総合交付金（道路事業）	H16～	愛媛県	○					道後温泉街の幹線道路である県道六軒家石手線において、自転車歩行者道の整備及び電線類の地中化を図る	
伊予鉄道道後温泉駅周辺みち再生事業	H19～H21	道路事業（交通安全施設等整備事業費補助）	H19～H20	松山市	○					歩道の新設及び拡幅による歩行者空間の充実、車線の減少及び一方通行化を行うことにより、歩行者環境や道路景観の向上を図る	
		地域活力基盤創造交付金（道路事業）	H21								
東雲公園リニューアル事業	H20	都市公園事業（都市公園等統合補助）	H20	松山市	○					開設後年数が経過し、老朽化が著しい施設の更新や植生の更新等リニューアル工事を行い、都市緑化の推進、防災機能、利便性の向上を図る。	
下水道地震対策緊急整備事業	H20～H24	社会資本整備総合交付金（下水道事業）	H20～H24	松山市	○					地震時における最低限有すべき機能の確保を目的に、汚水幹線・枝線の耐震補強、液状化地盤の人孔浮上対策、マンホールトイレの設置を行う。	
大街道二丁目東地区優良建築物等整備事業	H21～H26	社会資本整備総合交付金（優良建築物等整備事業）	H21～H26	森ビル㈱	○					ラフォーレ原宿・松山跡地商業等複合ビル建設	
二番町三丁目南地区優良建築物等整備事業	H22～H24	社会資本整備総合交付金（優良建築物等整備事業）	H22～H24	二番町三丁目南地区整備組合	○					・面積：約0.18ha ・整備内容： 延べ面積約6,600㎡ 主用途（銀行・駐車場等）	
千舟町四丁目北地区優良建築物等整備事業	H23～H24	社会資本整備総合交付金（優良建築物等整備事業）	H23～H24	春陽マリン㈱	○					・面積：約0.18ha ・整備内容： 延べ面積 約11,400㎡ ・主用途 店舗、テナント（オフィス）、賃貸住宅、駐車場等	
二番町三丁目南第一地区優良建築物等整備事業	H25～H26	社会資本整備総合交付金（優良建築物等整備事業）	H25～H26	（有）ゴンドラ	○						

事業名	事業期間	支援措置	支援措置期間	実施主体	区分					概要
					市	福	居	商	交	
花園町線整備事業	H24～	社会資本整備総合交付金 (道路事業(街路))	H24～	松山市	○					電線類の無電柱化事業に合わせて、道路空間の再配分および道路景観整備をおこなう
二番町線整備事業	H22～	社会資本整備総合交付金 (道路事業(街路))	H22～	松山市	○					歩行者や自転車にやさしい道路空間を形成するとともに、荷捌き車両、客待ちタクシーの道路利用に関するルールを定め、自動車交通の円滑化を図る。
中央循環線整備事業	H22～	社会資本整備総合交付金 (道路事業(街路))	H22～	松山市	○					無電柱化区間の連続性が確保され、災害に強いまちの形成、情報通信ネットワークの信頼性向上、快適な都市景観の創出を図る。
石垣等保存修理	H19～H20	国宝重要文化財等保存整備費	H19～H20	松山市	○					史跡の維持保全を通して、松山の歴史を発信するとともに、松山城の魅力を高めた、市民や観光客の憩いと集いの場の提供によって、回遊性、満足度の向上を図る。
千舟町古川線右折レーン新設事業	H21			松山市	○					病院前の道路の渋滞緩和を図ることにより、周辺地域が住みやすい生活環境となり、あわせて、病院利用者の利便性の向上を図る
松山市自転車等駐車対策協議会での条例検討	H20～			松山市	○					現行の「松山市自転車等の駐車対策に関する条例」の見直し検討を総合的にを行い、条例改正を行う。
自転車の路上駐輪施設の整備	H19～			松山市	○					銀天街の南に位置し、銀天街への自転車来街者の駐輪場として有効な中之川通り線において、路上駐輪場について関係機関と協議し整備に取り組む。
新たなまちづくりに向けた、まちづくり初動期支援事業	H19～			松山市、中心市街地活性化協議会、関係権利者	○	○	○	○		土地の高度利用を図るため建物の高度化や良好な商業空間づくりのため、再開発や協調建て替え等民間が行う「まち更新」に向けた様々な活動に対し、支援を行う。
まつやまインフォメーション(まちかど案内情報発信事業)	H16～			松山市	○					今後、より一層の情報発信機能を強化するため、各種コンテンツ及び情報発信端末手段の充実や監視カメラ、ソーラーパネルの追加を検討するなど、公共空間端末及び携帯電話等により松山の各種情報を提供する。
愛媛県立中央病院整備運営事業(松山市駅南地区)	H20～H26	社会資本整備総合交付金 (暮らし・にぎわい再生事業)	H20～H26	愛媛県		○				愛媛県立中央病院は、築後34年が経過し、構造的な老朽化に加え、診療機能の拡大、患者数の増加、県立病院に求められる機能の高度化等により機能的にも一部限界に達しているため建て替えるものである。
商店街交流空間整備事業【まちなか子育て・市民交流事業(まちなか子育て・市民交流センター「愛称:てくるん」)】	H23～	社会資本整備総合交付金 (優良建築物等整備事業と一体の効果促進事業)	H23～	松山市		○		○		①保育・託児室、②多目的トイレ、③多目的スペース、④授乳室等
地域子育て支援拠点事業	H20～	児童環境づくり基盤整備事業費国庫補助金	H20～	松山市		○				学齢期の子どもが来館する前の時間等を利用し、子育て親子の交流を促進し、子育てに関する相談、援助、地域の関連情報、講習等を実施することにより、親の孤独感、不安感の解消を図る
若年者向けダンススクールの開校	H20	まちなか暮らし・賑わい事業所等立地促進事業(松山市支援措置)	H20	(株)LDH		○				中央商店街内において、まちなか暮らし・賑わい事業所等立地促進要綱を活用し、若年者向けダンススクールの立地を図る。

事業名	事業期間	支援措置	支援措置期間	実施主体	区分					概要
					市	福	居	商	交	
地域優良賃貸住宅の建設助成の優先的配分	H20～	社会資本整備総合交付金（地域住宅計画に基づく事業）	H20～H25	松山市			○			民間賃貸住宅について、毎年度、地域優良賃貸住宅2棟の建設整備費及び家賃低廉化助成の枠を設け、中心市街地活性化区域内の事業を認定する際には、優先的な採択や駐車台数の軽減等の優遇策を講じる
大規模小売店舗立地法の特例区域設定の要請	H20～	大規模小売店舗立地法の特例	H20～	松山市				○		大店立地法の手続きに関する簡素化の措置
銀天街及び大街道内道路改良	H21～H23	中小小売商業高度化事業に係る特定民間中心市街地活性化事業計画の経済産業大臣認定	H20～	松山市、銀天街商店街、大街道商店街				○		築後30～40年を経過し老朽化の目立つ銀天街商店街及び大街道商店街のカラー舗装を全面的にリニューアルし、あわせて老朽化した地下埋設物の更新を行う。
		戦略的中心市街地中小商業等活性化支援事業費補助金	H21～							
アーケード内の空間形成計画の策定	H20～H23	中小小売商業高度化事業に係る特定民間中心市街地活性化事業計画の経済産業大臣認定	H20～	松山市、銀天街商店街、大街道商店街				○		関係する商店街振興組合において、アーケード内の空間の魅力アップを図るため、来街者の便益施設や景観、建築物の意匠、形態についてまちづくりのルールを定める。
	H20～H23	戦略的中心市街地中小商業等活性化支援事業費補助金	H21～							
まちづくり支援事業・都市環境改善支援事業【まち更新推進支援事業（お城下大学）】	H23～H24	①都市環境改善支援事業	H23	松山市				○		①大街道・銀天街周辺地域の地権者（商業者）等を対象に、「お城下大学」と称して、フォーラム、ワークショップ、勉強会を開催し、まちづくりへの意識啓発や機運醸成を図る ②対象者向けの啓発ツールを作成し、建物更新等による商店街の魅力向上を目指す。
		①民間まちづくり活動促進事業	H24							
		②社会資本整備総合交付金（優良建築物等整備事業と一体の効果促進事業）	H23～H24							
ストリートビジョンを活用したパブリックビューイング事業	H20～			(株)まちづくり松山				○		十分な街頭視聴が見込めるスポーツの中継、応援を中心市街地で行う「パブリックビューイング事業」や、これにあわせて、アーケード空間等を活用したスポーツゲーム大会、あるいは愛媛FC応援パレード等のスポーツ関連イベントを開催する。
ほっとステーションおいでんか運営事業	H18～			(株)まちづくり松山				○		来街者への休息場所の提供や、情報発信、県内特産品販売、ショップモビリティ、イベント、NPO支援、会議室の利用促進等の機能を備えた、中心市街地活性化の拠点施設を運営する。
おいでナビ事業	H19～			(株)まちづくり松山				○		松山市が実施している「まつやまインフォメーション」の情報発信事業と連携し、中央商店街のお店案内を携帯電話で紹介する
道路空間活用まちづくりモデル構築事業	H18～			(株)まちづくり松山				○		アーケード内の道路空間における24基のストリートビジョンを活用した情報受発信、広告収益事業を展開し、行政の支援に極力頼らない、自立的な商店街振興策を展開

事業名	事業期間	支援措置	支援措置期間	実施主体	区分					概要
					市	福	居	商	交	
安心で安全のまちづくり事業	H16～			番町地区安心で安全なまちづくり推進協議会					○	番町地区において、㈱まちづくり松山を中心に、地域住民や警察、行政と共同で、夜間パトロールや、中心市街地内の落書き消しなど
商店街単位、又は複数商店街および他のイベントとの連携によるイベント・共同販促事業の実施	H19～			㈱まちづくり松山、松山中央商店街連合会、各商店街					○	近接する地域間でのイベント開催日程の調整やイベントの共同実施、販促事業の連携などを展開することにより、面としての賑わいを演出することで、回遊範囲の拡大及び、回遊時間の延長を図る。
空き店舗対策事業	H20～H24			柳井町商店街、NPOステディークルー、ほか中心市街地内の各商店街					○	商店街組織が社会福祉法人や特定非営利活動法人等と共同で、空店舗を賃借し、教育文化事業、保健医療事業、社会福祉事業等の商店街活性化事業を実施することで、空き店舗の解消を図るとともに、障害者や高齢者の来街者を促進し、来街者の増加を図る
マップ作成事業	H18～			㈱まちづくり松山、松山中央商店街連合会、道後商店街振興組合、ロープウェー商店街振興組合、ロープウェー中央商店街振興組合、ロープウェー北商店街振興組合、松山河原町商店街振興組合等					○	市民はもとより観光客を含む来街者へのおもてなしのツールとしてマップを活用した事業を行い、商店街の活性化を図るとともに、観光客が商店街へ回遊しやすく、満足できる環境を整えることで、来街者の増加を目指す
ロープウェー街まちづくり協定書見直し事業	H20～H24			ロープウェー商店街振興組合、ロープウェー中央商店街振興組合、ロープウェー北商店街振興組合					○	平成20年8月に、締結から5年を迎えるが、締結の当初想定していなかった案件が多数発生しているため、法的規制である、地区計画や景観計画策定を視野に入れ、時代にマッチした見直しを行う。
朝市等活性化事業	H19～			松山商工会議所、商店街振興組合					○	他地域でも朝市が開催できるよう作成したマニュアルが、各商店街が朝市を開催し、商店街の商店街の活性化に役立つよう、また、来街者増加に結びつくよう活用いたき中心市街地の商店街（まつちかタウン、柳井町商店街等）の空き店舗に産直市を立地し、不足する生鮮食料品を供給するとともに、来街者の増加を図る。
まちなか暮らし・賑わい事業所等立地促進事業	H20～			松山市					○	中心市街地における産業の育成と地域経済の活性化を図ること目的に、商業やサービス業等事業所の立地を促進するために必要な新たな奨励措置を講じ、賑わいをもたらす事業所等の立地を促進する。
ラフォーレ原宿・松山跡地商業等複合ビル建設に伴う支援	H26			松山市					○	現在、空きビルとなっているラフォーレ原宿・松山の建物を取り壊し、その跡地及び隣接地に新たな商業等複合ビルを建設し、物販を中心とした商業床を創出する森ビル（株）が行なう「大街道二丁目東地区優良建築物等整備事業」に対し、まちなか暮らし・賑わい事業所等立地促進事業により、支援を行う。

事業名	事業期間	支援措置	支援措置期間	実施主体	区分					概要
					市	福	居	商	交	
フジグラン松山の商業床の増床	H21～H22	まちなか暮らし・賑わい事業所等立地促進事業(松山市支援措置)	H22	(株)フジ					○	フジグラン松山に、物販を中心とした商業床を増床する。
銀天街内大型空き店舗へのテナント入居	H20	まちなか暮らし・賑わい事業所等立地促進事業(松山市支援措置)	H20	(株)ザラ・ジャパン					○	銀天街内の大型空き店舗「松山ポポロ」に海外有名ファッションブランドである「ZARA」がテナント入居
官民共同によるテナントリーシング事業	H20～			松山市中心市街地活性化協議会、松山市					○	消費者ニーズに迅速かつ積極的に対応するために、まちなか暮らし・賑わい事業所等立地促進事業の下、松山市と、松山市中心市街地活性化協議会が共同でテナントリーシングの一環としてテナント誘致活動を行う。
「松山の味」による商業活性化事業	H18～			松山市、松山市中央卸売市場水産市場運営協議会					○	「鯛めし、たこ飯」や「松山鮓」などを松山の味として指定し、飲食店やデパート、スーパーマーケット等から協力店を募り、これら店舗と共同して松山の味を市民や観光客にPR、販売する。
商業振興対策事業	H19～			松山市、松山商工会議所、愛媛県中小企業団体中央会、松山市商店街連盟					○	商業振興に係る事業を、商店街と市・商工会議所・中小企業団体中央会が連携して実施し、ハード、ソフト両面から商店街の改善・向上を図る。
「坂の上の雲」を軸とした21世紀のまちづくり事業	H16～	まちづくり交付金	H16～H20	松山市					○	・市民啓発事業…TV、ラジオ、マップ製作による啓発。景観を活かした街づくりのためのワークショップの開催。 ・まちづくり勉強会…坂の上の雲ミュージアムを会場に、著名人等を講師に招いた勉強会の開催。 ・ふるさとウォーク…松山城等中心市街地内の地域資源を巡るウォークラリーの開催。 ・まちづくりライブ…中央商店街内での音楽ライブの開催。 ・活動支援事業…まちづくりを実践するNPO等への補助金交付。
中心市街地活性化ソフト事業	H21～	中心市街地活性化ソフト事業	H21～	松山市					○	松山まつり、松山春まつり、城山公園オータムフェスティバルなどイベント等のソフト事業を実施することにより、中心市街地の再活性化を図る。
松山市交通戦略策定	H19～H20	街路事業	H19～H20	松山市					○	都心地区における短トリップの自動車交通の削減とモビリティの確保、都市計画道路の長期未着手等を計画課題とし、市域を4地区に区分し、本市の総合的な交通計画を策定する。
バスロケーションシステム	H18～H20	自動車運送事業の安全・円滑化等総合対策事業	H20	伊予鉄道(株)					○	バスの運行状況をリアルタイムで利用者に情報提供するバスロケーションシステムの整備を進める。
スペシャルドラマ「坂の上の雲」魅力創出事業	H20～H24			松山市					○	東京渋谷公園通りや大手町丸ビル周辺の町づくりを手がけたアートディレクター榎本了吉氏のプロデュースにより、平成20年度から、松山の魅力を創出する事業「まつやまエポック」を計画的に実施し、効果的かつ戦略的な情報発信・宣伝PRを行う。

事業名	事業期間	支援措置	支援措置期間	実施主体	区分					概要	
					市	福	居	商	交		
観光おもてなし対策事業	H19～			松山市						○	市民あげての観光案内力、接客マナーによる、まち全体の「おもてなし」機運の向上を図る。
道後の街活性化対策事業	H19～			松山市						○	地域主体の魅力づくり、まちづくりとあわせ、更なる賑わいへ向けた資源の開発・整備に取り組む
道後温泉夏まつり	H19～			道後温泉夏祭り実行委員会						○	市民参加による手作り芸能音楽イベントを主体に各種集客イベントを開催し、市民と観光客との融和を図り、夏の道後温泉の魅力を発信する
道後温泉地区における誘客キャンペーン	H20～			道後温泉旅館協同組合、大手旅行会社						○	道後温泉地区の旅館と大手旅行会社がタイアップして平成20年度以降継続して、毎年半年間にわたる誘客キャンペーンを実施
広域観光連携事業	H19～			松山市						○	周辺市町の観光拠点と連携を図り、観光客の回遊を促し、それぞれの地域の特色を味わうとともに、体験型の観光を提供することで、滞在型の観光の促進を図る。
城山公園オータムフェスティバル	H19～			城山公園オータムフェスティバル実行委員会						○	各施設の催物等と連携して、市民広場として整備中の城山公園（堀之内地区）を活用した集客力のあるイベントを県内メディアが主体となって開催
まちなか回遊手段提供事業	H17～			伊予鉄道（株）、松山市						○	①公共交通機関等の充実 ②路面電車の結節強化と延伸 ③自転車交通の利便性向上
まちなか回遊情報提供事業	H18～			松山市、(株)まちづくり松山、伊予鉄道（株）、松山観光コンベンション協会						○	①まつやまインフォメーションの充実 ②「おいでナビ」の充実 ③きめ細やかなマップの作成と配布 ④多様な回遊コースの提供
まちなか回遊サービス提供事業	H19～			松山市、(株)まちづくり松山、伊予鉄道（株）、松山観光コンベンション協会、松山観光ボランティアガイドの会						○	①既存各種回遊チケットの周知 ②観光施設回遊割引バスの発行 ③サービスの連携 ④サービスの向上
情報通信関連企業の誘致	H14～			松山市						○	中心市街地活性化区域内における低未利用地に、コールセンターや事務センター等が誘致可能な1フロア200坪以上の無柱空間オフィスが整うオフィスの建設について、民間企業に要請していく。
松山まつりにおける著名人の登用	H22～			松山まつり実行委員会						○	松山まつりにおいて、誘客効果が期待できる著名人（スペシャルドラマ出演者、松山市ゆかりの人などを予定）を登用
松山春まつりにおける著名人の登用	H22～			松山春まつり実行委員会						○	松山春まつりにおいて、誘客効果が期待できる著名人（スペシャルドラマ出演者、松山市ゆかりの人などを予定）を登用
NHK スペシャルドラマ「坂の上の雲」の放送	H21～H23			NHK						○	ドラマ放映の機会をいかした観光客の誘致を図る。

事業名	事業期間	支援措置	支援措置 期間	実施主体	区分					概要
					市	福	居	商	交	
ドラマ放映後の落ち込みを抑える 施策	H24			松山市					○	スペシャルドラマ放映により増加した観光入り込み客数を放映後も減少させない新たな施策を展開する。